

# 平成27年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

施設名	大和市上草柳児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター上草柳会館管理運営委員会 会長 二見 富春
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
上草柳	109	3,082	167	182	3,540	11.5	308

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
春の工作（プラバン）	4/8～16	36人
母の日プレゼント（カーネーションとエプロンカード）	4/28～5/8	23人
防災訓練	5/24・12/23	10人・5人
父の日プレゼント（メモスタンドとカード）	6/10～20	20人
七夕のつどい（マジックショー、パネルシアター他）	7/5	111人
親子お楽しみ会（ゲーム他）	8/20	64人
工作（クイリングでどんぐりとみのむし）	9/11～16	17人
工作（アイロンビーズ）	10/13～18	23人
工作（プラバン）	11/12～21	18人
クリスマス会	12/5	111人
干支工作（おさるのおきもの）	1/12～21	12人
おひな様工作	2/5～23	16人
ランドセルのカード配布	3月	39人

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,191,190
雑入 (預金利息等)	193	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	116,831
収入計 (①)	2,514,193	支出計 (②)	2,308,021
収支決算	206,172		

※収支差額 206,172 円は、平成 28 年度特別会計に繰り入れます。

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 28 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 27 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。
- ・児童館利用の人数について、平成 27 年度は前年度比 115.5%と増加し、利用者増加に向け取り組んだ成果が見られます。特に小学生の利用について前年比 121.6%と大きく伸びている点について、評価します。
- ・工作について、児童に、どこが難しかったかを聞き取り、より多くの児童が参加できるよう配慮した点については高く評価します。今後も利用者の意見を聴取し運営の参考としてください。

評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。
- ・前年度好評だった「夏休み親子お楽しみ会」について、ゲームの進行や点数つけ等を、高学年の児童に手伝ってもらうなど、利用児童が企画や進行を行い主体的に行事に参加できる工夫が見られます。また幼児とお母さん達を交えたイベントとすることで異年齢交流の機会としている点を評価します。
- ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童に様々な体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。

評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。今後は、利用者に対し、物を大事にする姿勢等の生活指導に関する取り組みの拡大を期待します。

評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。